



HAMILTON BOYS'
HIGH SCHOOL
Te Kura Tamatāne o Kirikiriroa

ハミルトン・ボーイズ・ハイスクール
インターナショナル
ラグビー
プログラム





インターナショナル・ラグビー・プログラム

ニュージーランドで最も権威ある、ラグビースクールへの留学の機会を、皆様に提供させていただきたいと思っております。この機会を活用すれば、高い実績を誇る本校のラグビー・プログラムとインターナショナル・ラグビー・プログラムのクラスで学ぶことができます。

ハミルトン・ボーイズ・ハイスクールは、間違いなくニュージーランドで最も成功しているラグビースクールです。ハミルトン・ボーイズ・ハイスクールのファーストフIFティーン・ラグビーチームは、過去15シーズンで12回、全国トップ4の決勝トーナメントへの出場権を獲得しています。この12回のプレーオフのうち、ファーストフIFティーン・チームは6回、全国優勝を果たしています。直近の2024年9月には、全国大会で6度目の優勝を果たしており、これはニュージーランド・ファーストフIFティーン・ラグビー史上最多の記録です。



「インターナショナル・ラグビー・プログラム (IRP) のおかげで、シーズン前とシーズン中にスケジュールを立てる方法を改善することができました。またIRPに参加することにより、スキルを向上させ、自分のポジションに対する責任感を高めることができました。IRPで学んだこれらのスキルは、現在も私のラグビーキャリアに活かされています。」

小村真也
帝京大学
日本



プログラムの概要

実技と理論の構成

- ▶ 週4時限
- ▶ 実技クラス - 筋力強化とコンディショニング、キャッチ&パス、ボールキャリアー、タックルテクニック、ブレイクダウン、意思決定、ポジション別コーチングが含まれます。
- ▶ 理論クラス - 戦術的認識、ビデオ分析、栄養摂取、怪我の予防、トレーニングの原則、目標設定が含まれます。

多様な科目

- ▶ ELL (英語学習)
- ▶ マオリ語 (ニュージーランド先住民の言語と文化入門)
- ▶ 幅広く興味ある選択科目

経験豊富なコーチング

- ▶ チーフス・アンダー18コーチング
- ▶ ワイカト・アンダー19 コーチング
- ▶ ワイカト・プレミア・クラブ・コーチング
- ▶ ワイカト・ラグビー協会のリソース
- ▶ チーフス・ラグビー・リソース

多様な文化

- | | | |
|-----------|----------|----------|
| ▶ 日本 | ▶ チリ | ▶ ドバイ |
| ▶ フィジー | ▶ アルゼンチン | ▶ 香港 |
| ▶ イギリス | ▶ カナダ | ▶ シンガポール |
| ▶ アイルランド | ▶ スウェーデン | ▶ ドイツ |
| ▶ スコットランド | ▶ サモア | ▶ イタリア |
| ▶ トンガ | ▶ フランス | |

近年の活躍



サニックスワールド・ラグビーユース大会優勝 (日本)
2010年、2011年、2014年、2023年



ワールド・スクールズ・フェスティバル大会優勝 (タイ)
2022年



ニュージーランド全国高校大会優勝
2008年、2009年、2013年、2014年、2022年、2024年



スーパー8スクールズ大会優勝
2006-2010年、2012-2015年、2017-2021年、2023年



ニュージーランド全国高校コンドル・セブンズ大会優勝
2006年、2008年、2015-2020年、2022年



IRPクラス学期予定



1学期(2月-4月) プレシーズン期

この期間にハミルトンBHS(ボーイズハイスクール)のラグビー選考会が行われます。この選考会は、数週間にわたり開催され、トレーニング中の体力レベルと練習意欲、試合中に示したスキルに基づいて選別されます。全ての選手は、それぞれの能力や年齢に適応したチームに配属されます。

実技:

体力テスト、スピードテスト、筋力テスト、基礎能力開発

理論:

トレーニングの原則、フィットネスの構成、目標設定

トレーニング:

月曜日 午前6:15 - 午前7:30
水曜日 午前6:15 - 午前7:30
金曜日 午後3:30 - 午後5:00



2学期(5月-7月) 専門的技術開発期

この期間にハミルトンBHSのラグビー・シーズンが開始されます。ハミルトンボーイズには、合計26のラグビーチームがあります。これらのチームは、ワイカト及び周辺地方で、毎週土曜日に試合をします。

実技:

ボールキャリアー、タックル、キャッチ・パス・キック、ブレイクダウン

理論:

栄養摂取、強靱な精神力、スキル開発

トレーニング:

所属チームトレーニング週2回: 午後3:30 - 午後5:00
学校体育館週2回: 午後3:30 - 午後5:00



3学期(8月-10月) 戦略的技術開発期

この期間は、ディビジョン決勝プレーオフに向けてハミルトンBHSのラグビー・シーズンが継続されます。プレーオフは所属グレードにより、6週目に開催されます。

実技:

意思決定、ポジション別スキル開発

理論:

怪我の予防、時間管理、ビデオ分析

トレーニング:

所属チームトレーニング週2回: 午後3:30 - 午後5:00
学校体育館週2回: 午後3:30 - 午後5:00



4学期(11月-12月) セブンズ・シーズン期

この期間にハミルトンBHSのラグビー・セブンズ・シーズンが開始します。3つのグレードで開催されます。

- ▶ 9年生(アンダー14) 6週間
- ▶ 10年生(アンダー15) 6週間
- ▶ 11-13年生(アンダー18) 4週間

アンダー18ディビジョン終了後、上位14名の選手が選出され、ハミルトン・ボーイズ・ハイスクールを代表して、スーパー8スクールズ及びコンドルズ・ニューージーランド・ナショナル・セブンズ・トーナメントに出場します。

実技:

セブンズ概念と様式

理論:

スポーツにおけるプロ意識

トレーニング:

所属チームトレーニング週2回: 午後3:30 - 午後5:00
学校体育館週2回: 午後3:30 - 午後5:00

“

「IRPは、私の基本的なラグビースキルをさらに向上させ、プレーやコーチをする際に計画したり、コミュニケーションを取ったりする方法を教えてくださいました。また、異文化に触れ、世界中のラグビー関係者との交流を深めることができました。」



ルイ・シンクレア
フィンボロースクール
エクセターチーフス
イングランド



ラグビープログラム 料金

本プログラムの費用は、ハミルトン・ボーイズ・ハイスクールの留学必須費用とは別途の追加費用です。

料金内訳

- 4学期間(年間) \$2000
- 2学期間(オンシーズン) \$1500
- 1学期間(オフシーズン) \$250
- 1学期間(オンシーズン) \$750

ニュージーランドの高校は、4学期制です。:

- ▶ 1学期(2月-4月) および4学期(10月-12月)は夏期で、ラグビーのオフシーズンです。
- ▶ 2学期(5月-7月) および3学期(8月-9月)は冬期で、ラグビーのオンシーズンです。

プログラムへの 参加登録

このユニークな機会により、生徒は自己の能力と技術を向上させ、下記の事項を提供する本校のラグビープログラムに参加することができます。:

- ▶ 本校の近代的なフィットネスセンターが利用できる、個別のフィットネスとコンディショニングトレーニングセッション
- ▶ 適切なレベルの学校ラグビーチームへ配属
- ▶ 適切な学校チームでのトレーニングと試合

このプログラムへの参加に選出されるためには、以下の条件を満たす必要があります。:

- ▶ 熱心なラグビープレイヤーであること。
- ▶ 勉強に熱心に取り組む品行方正な生徒であること。
- ▶ 年齢が14歳以上18歳未満(プログラムに登録した年度において)であること。
- ▶ 留学生として本校に入学するための経済的費用の負担が可能であること。インターナショナル・ラグビー・プログラム費用の支払いを含む私費留学生であること。



ハミルトン・ボーイズ・ ハイスクール・ ファーストフィフティーンの 著名な卒業生

オールブラックス

Cortez Ratima (チーフス)
Noah Hotham (クルセーダーズ)
Sevu Reece (クルセーダーズ)
Emoni Narawa (チーフス)
Josh Lord (チーフス)
Quinn Tupaea (チーフス)
Tawera Kerr Barlow (チーフス)
Aled De Malmanche (チーフス)
Scott Mcleod (チーフス)
Warren Gatland (ワイカト)

マオリ・オールブラックス

Josh Moorby (ハリケーンズ)
Rameka Poihipi (チーフス)
Dwayne Sweeney (チーフス)

オールブラックス・セブンズ

Joe Webber
Regan Ware
Payton Spencer
Declan O'Donnell
Kylem O'Donnell
Isaac Te Tamaki
Luke Masirewa

その他国際チームプレーヤー

Nik McCurran (日本)
Henry Speight (オーストラリア)
Toby Smith (オーストラリア)
Sean Maitland (スコットランド、ブリティッシュ・アンド・アイリッシュ・ライオンズ)
Jared Payne (アイルランド、ブリティッシュ・アンド・アイリッシュ・ライオンズ)
Dominiko Waqaniburotu (フィジー)
Albert Vulivuli (フィジー)
Caleb Muntz (フィジー)
Josh Tyrell (サモア)

海外チームプレーヤー

Bryn Gatland (神戸スティーラーズ)
Brodi McCurran (リコー・ブラックラムズ東京)
Jacob Skeen (リコー・ブラックラムズ東京)
Nik McCurran (東芝ブレイブルーパス東京)
Orbyn Leger (清水ブルーシャークス)
Sam Chongkit (清水ブルーシャークス)



Sevu Reece



Bryn Gatland



Josh Moorby



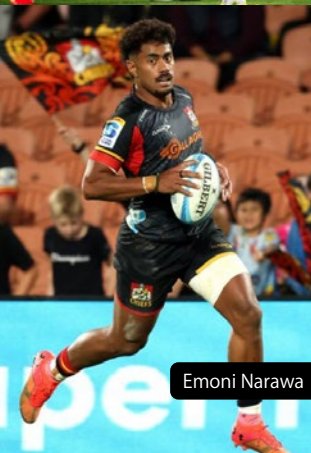
Cortez Ratima



Tawera Kerr Barlow



Josh Tyrell



Emoni Narawa



Noah Hotham



Nik McCurran

プログラム参加 資格の確保

この特別な機会の詳細および入学案内については、
下記までお問い合わせください。



Tonia Heeps (トニア・ヒープス)

海外留学生ディレクター
ハミルトン・ボーイズ・ハイスクール
+64 7 853 0434
theeps@hbhs.school.nz



Cam Moorby (キャム・モーアビイ)

1st XV ラグビーコーチ
ハミルトン・ボーイズ・ハイスクール
+64 7 853 0440
cmoorby@hbhs.school.nz



Hamilton Boys' High School
Private Bag 3201
Hamilton, 3240
電話 (07) 853 0440
www.hbhs.school.nz